

第4回熊本県産業廃棄物処理施設建設候補地検討会

における各委員の意見・質問等への対応について

項番	意見・質問等の概要	対 応
1	産業廃棄物排出量の現状の実態、将来予測のデータが心配である。最新のデータを集めるべき。	県では、廃棄物処理計画を5年に1回、策定することにしており、このため産業廃棄物実態調査を、策定と併せて行っている。現在の実態調査は、平成13年度に行っており、次回の調査は、廃棄物処理計画の策定年に当たる平成18年度を予定している。従って、その調査の中で十分把握していきたい。
2	自然環境保全地域について、候補地から除外しているか確認すること。	自然環境保全地域は、法規制項目の段階で、既に除外している。なお、波野すずらん特別地域についてもこの自然環境保全地域として除外していることを確認した。